

◎地区連合町会助成金交付一覧

地区	会長名	交付金額	地区	会長名	交付金額	
東部	川村敏行	六〇〇〇	西部	黒田徳成	二七〇〇〇	
第一区	鹿内誠一郎	一六五〇〇	第五区	川口要作	三七五〇〇	
第二区	福山正晴	一五〇〇〇	第六区	水田松雄	一三五〇〇	
第三区	和田文行	七五〇〇	南部	大矢末太郎	一三〇〇〇	
第四区	奥崎国栄	一六〇〇〇	第一区	高坂重蔵	一三、九〇〇	
第五区	岩谷貞作	二一〇〇〇	第二区	須田源之助	一五〇〇〇	
第六区	山口健治郎	一三、五〇〇	第三区	徳元清治	一八〇〇〇	
第七区	大塚英太郎	六〇〇〇	第四区	竹内功臣	一三〇〇〇	
第八区	千葉辰蔵	一三〇〇〇	第五区	阿部隆太郎	六〇〇〇	
第九区	細川信男	二四〇〇〇	第六区	佐藤武	三三、〇〇〇	
西部	工藤六三郎	六〇〇〇	第七区	和田敏光	二二五〇〇	
第一区	中山勝雄	一六、五〇〇	第八区	経田淳一郎	二五、五〇〇	
第二区	前田慶市	一三、〇〇〇	北部	第一区	錦谷一吉	一六、五〇〇
第三区	千島信太郎	七、五〇〇	第二区	高橋繁徳	一五、〇〇〇	
第四区	榎山文五郎	一三、五〇〇	第三区	成田勝美	二二、五〇〇	
第五区	小林豊治	一三、〇〇〇	第六区	森山健二	七、五〇〇	

◎統計 四九八、〇〇〇円

- ◎各地区へは、会議開催(案件報告)の連絡により殆ど支払済みであるが、印の地区は連絡がないので未払にしている。
- ◎地区単位の交通安全パトロール、市政こんご会、清掃センター見学会、冠婚葬祭の簡素化話し合、等、漸次動きも活発になりつつある。
- ◎交通安全パトロールには、当会より横断幕、たすき、けいいたい用マイクなど、お貸しします。
- ◎清掃工場見学会は、センターより通勤車一台(五ヶ所)をかりられます(但し、不旺全旺に限る)参加者、当会よりポリ袋(十枚入り一把ずつ)進呈しております。

◎町会利用の商賣人

近頃いろいろの物品を町会通して売り歩く団体などあるが、福祉関係といつても、商人が儲けるためのものが多く、総会の申し合せにより町内への販売物は、連合会の推定文または、印かたないものは、取扱いません。と断っているのか普通だが、取柄って送金先の不明その他がどうして、こちらへ問い合わせたり、代金持参したり、迷惑している。

伸言 町連

市議会議員  
 アメリカと日本の場合

アメリカでは、議員の数が大変少い。給与は、ボランティアということで、月当

程度である。日本の場合は、議員の数が非常に多く高給とりである。ロスアンゼルスのような人口二八〇万位の大都市でも、議員の数は十五人という少ないです。しかも市会議員にはかなりの人物がなっています。(青森市は二八万の人口で議員は四十四名) (加藤)

アメリカの地方自治体では、例えはカリフォルニアの場合、は選挙の時は、党を名乗ってはいけぬ制度に、党派的でない、建前で市議会が運営されている。日本とは非常に違っている。(内田)

日本では、住民運動、住民参加などの動きが非常に盛んだ。という話をすると、「それは大変な事だ」といって返事が返ってくる。つまりアメリカでは住民の代表として議員をえらんで、議会をつくらせている。議会をそのままとし、更には市民代表をつくらせている。これはおかし。議会が機能しないから、議会をリコールするか別の議員をえらばよ、日本のやり方は、むだに二重投票ではないか、という主張だ。(川村)

代表制という点では、議員の数も多いほどよいが、余り数が多いと代表にならぬ。真取引で動くことには、何もしない議員がふえては、住民も評価がでないという点がありませう。(加藤)

アメリカでは、専門職的な役割が重視されるが、日本では、議員が非常に多いせい、か、そういう面がない。また、議会にいうより、市長に直接いった方がよいとか、市民相談室へ行つた方が問題の解決が早い、という考えがある。アメリカでは、例えは、月のうち、廿二日、廿四日の午後六時から市議会をひらく。夜ひらかれるのは、サラリーマンである一般市民も傍聴できらうよとの配慮で、日本の議会は傍聴者の都合があまり考えていない。(内田)

(発言者)

早稲田大学教授 内田 満

地方自治研究資料センター所長

加藤 富子

川村 市雄

評論家

以上座談会記事の抜粋であるが、それにしても、議員がやたら多い日本で、住民運動が多く、議員の非常に少ないアメリカで、住民運動が少いのは、どう解釈したらよいのだろうか。

